

入居者殺到の物件に密着！！

大阪のある建設会社は、

デザインを重視した賃貸住宅の建設に力を入れている。

このたび竣工したマンションは、工夫を凝らした収納力とデザイン性の高さが魅力。相場より1割程度高めの賃料設定を実現している。

駅にも程近い場所に位置する。3階建ての鉄骨造で、部屋数は、8戸。ワンルームで30㎡の広さだ。

トイレは、小型の洗面台が一体化したもので、壁には部屋ごとに色を変えてブルーやイエローのタイルを貼っている。そのため暗くなりがちなトイレも明るく仕上げている。また、トイレの中は壁面には埋め込み型の収納も設置している。洗面室も兼ねており、スペースはかなり広めだ。

居室は、ベットの代わりとなるロフトが設置されており、ロフトの下部スペースが収納部となる。広さは畳1帖分程で居室と収納部はロールスクリーンで仕切られる。真っ白な室内に、オレンジのロールスクリーンを配置することで、メリハリのある空間を作り出している。

キッチン、アイランド型！ カウンターとしても使えるテーブルが附設されている。

さらには、**IHクッキングヒーター**の上には、店舗などで見受けられる大型タイプの換気扇を取りつけた。天井からつるさされているような格好で、生活感を排除する効果がある。

7㎡の広さを持つベランダには、ケヤ木が植えてある！ 自然の木があることでぬくもりのある空間となっている。

物件の引き渡しは4月で、少し時期が遅れていたにも関わらず入居開始前に満室になる見込みだ。

同社の代表者は次のように語っている。

「賃貸住宅を建てるに当たっては築年数が経っても競争力を維持できるよう、さまざまな工夫やアイデアが必要です。収納や設備などで他物件との差別化を図ることが重要でしょう」